

## 協業・共創を通じて実現したいテーマ

### [テーマ① 自社観光資源を活用したツーリズムの創出・活性化に資する技術・サービス]

弊社は1876年に開拓使麦酒醸造所として札幌にて創業し、この地にサッポロビール博物館、サッポロビール園、北海道工場などの観光資源を多く有している他、上富良野にはホップ、オホーツクにはビール大麦の産地を有するなど、北海道と密接に関わる事業者です。こうした資源、歴史、北海道との関わりを活用した観光コンテンツの創出やツーリズムの創出・活性化に資する技術・サービス（例：VR/ARを活用したコンテンツ作成、外国人観光客向けの多言語対応、AI画像解析によるマーケティングや省力化ツールなど）を募集します。

### [テーマ② 事業活動から生じる残渣を活用したアップサイクル技術・ビジネスアイデア]

ビールの製造工程では主な原材料である麦芽（モルト）の搾りかすであるモルトフィードという残渣が多く発生します。通常は飼料として再利用されますが、それ以外の製品（食品や化粧品など）へのアップサイクル技術・ビジネスアイデアを有するパートナーを募集します。加えて、弊社グループ会社が運営する飲食店で生じる食べ残しなどの廃棄物について、その有効活用技術やビジネスアイデアをお持ちのパートナーも募集します。

## 協業・共創時に提供可能性のあるリソース

- サッポロビール博物館、サッポロビール園など、自社観光施設を活用したPoCフィールドの提供が可能です。
- 事業活動を通じたモルトフィードなどの残渣の供給、アップサイクルされた製品の弊社店舗での取り扱いが可能です。
- 弊社オウンドメディアなどを通じた情報発信への協力が可能です。

## 共創・協業形態

業務提携（業務委託含む）

ライセンス契約

## 参考情報リンク

[企業概要]

<https://www.sapporobeer.jp/company/overview/>

### [ご提案時の注意点]

本資料記載の企業への提案は、【第2期：2023年11月20日（月）～12月22日（金）】の期間で募集いたします。前年度と募集スケジュールが変更されておりますので、ご注意ください。